

株式会社真建築設計室 代表取締役

中山 眞矢氏

Vol.
33

会社概要

- 所在地／水戸市元吉田町1186-1
- TEL／029-304-5600
- 業種／建築設計および監理
- 従業員／7名
- HP／<http://www.arc-shin.com/>



「いい会社に勤めていますね」 と言われる事務所にしたい

私の経営

坂寄 コンパクトですっきりした社屋ですね。

中山 小洒落た事務所と言われます。これを作るまでは築40年の粗末な事務所でしたので、お客様を迎える場所もなかった。特別養護老人ホームの仕事が来て打合せの場所が欲しくなり、思いきってこの事務所を作りました。平成16年ですね。8年経って今では手狭になり、私の机を入れる場所がないのです。

真設計のロゴマークは自分で考えました。SHINのSは5本の線で描いていますが、これは所員の数を表していて、私も含め5人集まれば100点満点という思いの5線でしたが、現在7人になりました。ありがたいですね。

坂寄 業績は順調だったのでしょうか。

中山 創業から18年経ちますが、売り上げは順調に伸びています。急激な上昇は望みません。真面目に取り組んでいれば業績はゆっくり増えていくものと考えています。

直近の目標は「継続した売上1億円」、県内の市町村から入札の指名を頂ける1つのハードルと考えています。力をつければ自然と到達するものなのでしょうね。達成までは苦労がもう少し足りないようです。

坂寄 壁にかけてある「誠実なら何とかなる」「図面力」という言葉は会社の方針のようですね。

中山 真設計に仕事を頼みたい、というお客様に全身全霊で取り組み全精力を使いたい。数多い事務所の中で当社を選んでくださったからには、他社に負けない答えを出そう、感謝の気持ちを持ってベストを尽くそうというのが私たちの姿勢です。「真に頼んで本当に良かった。」と言われたら最高です。

今年「図面力」ということを言いました。解りやすい図面を描こうということです。図面から設計者の言葉が聞こえてくるような、そんな図面を書くことを目指しています。建設会社の方から図面の評価をよく聞きます。「真設計の図面は解りやすいね」と言われたいですからね。

最大の目標は、スタッフが「辞

めたくない」と思う会社、真設計に勤めているのがステータスになるような会社を目指しています。

坂寄 所員のみなさんに常々言っていることはどんなことですか。

中山 「それって積極的ですか？」ですかね。積極的な行動が大好きなものですから。

坂寄 所長ご自身へはどんなことを言いますか。

中山 社内会議の次第には『所長への苦言』と言う項目が必ず有ります。所長への苦言がある程、私には栄養になるし、会社は良くなっていくと思っています。

坂寄 所員みんなで行う厚生行事などはありますか。

中山 この数年、所員全員で海外旅行へ出かけ、仕事の節目の打ち上げ会やランチパーティーをやっています。スタッフのプライベート旅行にはランチの食材をお土産にねだっています。調理は私がして皆でランチ、楽しいひと時です。

今年の海外旅行は台湾に決まりました。幹事一任で毎回ホテルは全員が個室。パートさんも参加して全員で行きます。お客

様の関係であり長くは休めないものですから、日程的にはアジア地区に限られますね。観光もあります、建造物の見学などでは大いに勉強してほしいですね。

いつかは北欧やインド、船の旅なんか連れて行ってあげたいですね。実は私も行きたいところなんです。

坂寄 所長だけならいつでも行けるのでは？

中山 何だか申し訳ないし、楽しくないでしょう。

知致出版との出会い

坂寄 経営のうえで、所長の心のよりどころになっているものは何ですか。

中山 論語に書かれてある言葉の一つ一つが私のよりどころです。『義を見て為ざるは、勇なきなり』（人として行うべきことをわかっていながら、それをしないのは臆病者である）や『徳は孤ならず、必ず隣有り』（徳のある者はけっして孤立することなく、必ず仲間が現れるものだ）。『君子は和して同ぜず。小人は同じて和せず。』（人格者は他人と調和はするが雷同しない。凡人は雷同するが調和はしない）など心にしみます。論語との出会いも「人間学セミナー」からでした。

坂寄 人間学セミナーとの出会いはどのようなきっかけですか。

中山 平成18年、事務所で開催すると“人間学 一志あるものは集え”という一面広告が茨城新聞に載りました。経営者として悩んでいた時でしたので、躊躇なく申込書を送りました。何も知らない青い人間でしたから、心の支えが欲しい時だったのです。私にとっては目から鱗でした。人間学のセミナーは1年間を通して致知出版の本を読み、その著者の講義を聞くのです。毎回、聞く話のす

べてが栄養になりました。松下幸之助や新戸部稲造は私の人生の指針です。知致は私の心のよりどころになっていきました。

坂寄 人間学セミナーで、所長は変わったのですか。

中山 変わったのではなくて、迷いがなくなったというべきでしょうね。講義の一節に「身の廻りに起こる出来事のすべては自分が招いているのだ。」があります。売上が落ちるのも、従業員が言うことを聞かないのも、仕事が他に行ってしまうのも、下請が納期を守らないのも、何もかも自分が招いたこと。ここから試練が始まるわけです。自身の贅沢が一番あとまわし、すべては自分に「矢」を向けることで成長しようとして来ました。

私は軟弱な男で、一つのことをやり遂げるために、人様に約束をして自分を追い込むことがベストと思っています。「私はこうします！」と言いきって、言行一致、退路をふさぐのです。

掃除道も取り入れました。朝1番に入り、玄関とトイレ掃除をすませ、スタッフが来るころには何もなかったように仕事に入ります。現在、新人は30分早く出社して玄関先とトイレを重点的に掃除させています。建築士の資格をとれば掃除道から卒業です。昨年一人の女性スタッフが卒業しました。でも引き続き掃除を続けてくれます。スタッフ全員が資格保持者になれば、当然掃除は私がやります。

父の思い出

坂寄 所長のご出身はどちらですか。

中山 昭和38年大洗で生まれて、今年50歳になります。地元の高校

を経て神田の東京デザイナー学院建築デザイン課に学びました。遊びに行くつもりが大間違い、大学4年間でいう授業を2年でやってしまう厳しい学校でした。友達5人と入学しましたが、卒業できたのは私だけでした。

坂寄 所長の少年時代はどんなお子さんでしたか。

中山 勉強大嫌い！遊び大好き！のいたずら坊主でしたね。でもワルではありませんでしたよ。最近のことですけど、10年後の自分という小学校の卒業文集が出てきて、そこには「1級建築士になって設計事務所の所長になりたい。」と書いてありました。自分でも結構やるじゃん、と思いましたよ。

当時私は町の柔道場に通っていて、中学に入ると県内敵なしの柔道部に先輩から脅され強制的に入部、中学生は柔道オンリーでした。泣く子も黙るといって、それはもう厳しい柔道部で今なら犯罪になるような激しい特訓の日々でした。骨折がうれしい部活って考えられますか?! 動ける以上休むことは出来ませんでしたから自動的に見学やジョギングになりまして、これがうれしいわけです。周りからは「イイな、骨折しやがって！」なんて羨ましがられてね。

こんな悪夢のような3年間でしたが、やがて貴重だった3年間と思えるようになるわけです。



5人集まれば100点満点の思いを込めたロゴ

坂寄 父親の職業を通じて、お父さんの思い出を聞かせてください。

中山 殴られたことはありませんが怖い父でした。父は小さい時に両親を亡くして、限界で有名な暴れ者だったようです。東京で大工の仕事を憶えて、大洗で工務店を開いていました。結婚当時は仕事も無く、包丁すら買えなかったそうで、母は大工道具のノミで料理をしたこともあったそうです。私が生まれた頃に改心したみたいで、坂道でリヤカーを引くひとを見つければ手助けしたり、傷んだ建物の部分を見つけては無料で補修して上げたりしはじめたそうです。やがて時代も手伝ってか毎日のように住宅の引き合いが来て、今度は職人の確保に苦労をしたそうです。母からこっそり聞いた話ですけど。

毎月15日と晦日は職人さんたちへの勘定日で、豪勢な料理とお酒で大宴会になるのが常でした。普段の生活では見たこともないご馳走がお膳いっぱいになるまわれ、一升瓶を持って職人さんを労う父の姿が子供心にも格好良く映りましたね。建前の時には袴を纏った父が屋根に上がって餅をまくわけですよ。建築への魅力や男の仕事を感じた瞬間でした。

私は父の工務店を継いでもいいと思っていましたので、父にもそう言ったことがあります。

しかし父は「大変だからやめろ」と言い切りましたね。じゃ設計事務所をやるかと考えたわけです。小6時代の願望は残っていたのですね。

私の修行時代

坂寄 専門学校を終えてすぐお勤めに出たのですか。

中山 昭和58年から水戸市内にあります設計事務所に入り、10年間勤めました。この10年は後輩が入ることもなく、雑用を一手に引き受けながらの設計作業でした。

坂寄 設計ではどんな仕事に取り組みましたのですか。

中山 技術者は5人。それぞれ担当を持って任されました。私は民間建築や官公庁の構造設計、積算が多かったですね。

当時、ほとんどの設計事務所が手書きによる図面作成でしたがやがてスーパーCADという高額なソフトも開発され、導入した事務所は話題に上がる時代となるわけです。我々技術者も間もなく来るであろうCAD化の時代を感じていました。

1級建築士資格を取得後、モノクロ液晶のノートパソコンを購入。パソコン通信に苦戦しながらも何時間もかけてフリーソフトCADをダウンロードして、仕事を終えてからCADの勉強をしました。やがてCADの腕前も上がり、事務所をCAD化に導くことになるわけです。当時、社長を口説くには社長の要求する作業全てを難なくクリアしない限りCAD化は無理でしたのでそれはもう痺れましたよ。社長の要求にさくさくと対

応しなくてはならなかったわけですから。そして間もなく事務所はオールCADに変わりました。

坂寄 仕事をしながらの資格取得の勉強は大変でしたか。

中山 業界では一級建築士の資格は持って当たり前でしたが取得までは苦戦しました。今でも一級取得の近道は学校に行くことでしょうか、担当する仕事をほおって学校に行くことなど出来ませんでしたので、一夜漬け勉強で受験を繰り返しました。2度3度と跳ね返されて、これではいけないと平成4年は1年間猛烈に勉強しました。残業が当たり前でしたから帰宅時間は0時前後、それから受験勉強は睡魔との戦いです。日曜日はおにぎり2個を持って図書館に閉じこもり、先輩から譲り受けた参考書に取組み、段ボールいっぱいほどの過去問に挑戦しました。その甲斐あってか平成5年に一級建築士の資格を取りました。

独立して設計事務所を構える

坂寄 一級建築士の資格取得が建築事務所を辞める動機になったのですか。

中山 いずれ卒業の時が来るだろうとは思っていましたが、本音は辞めたくありませんでした。営業とか設計料の計算とかは全く分からないままでしたから、自分としてはどこかに勤める気持ちの方が強かったです。今思えば、経営的にも全く無知でしたね。

反対するカミさんを見無視して、震えながら社長に「辞めようと思います」と申し出ました。「なら独立しなさい」と社長から勧められました。悩んだあげくでしたが、平成7年、眞建築設計室を開きました。

坂寄 32歳での独立ですね。何か仕事のあてはあったのですか。

中山 何のあてもありませんで



オフィスにて

した。電話1本、机一つで「独立しました」と言うはがきを知りえるところに出したわけです。当時、古いアパートを改造して自宅と事務所が隣合わせでした。毎日壁ひとつ隔てた事務所へ行って過ごしましたが、仕事の電話があるでもなくかっこ悪くて家には居られませんでした。子供も2歳、お腹の中にも居りまして、サラリーマン家庭で育ったカミさんは当然大反対でした。独立するために毎月30万円の絶対給与を保証したものですから、苦しい毎月でやりくり算段、蓄えもなくなり、カミさんに泣くわけにもいかず、実家に泣きつきました。顔を合わす度に、「仕事はどうだ？みんな元気か？」が口癖だった父に、銀行借入れの保証人を頼みこんだわけです。年老いた両親に「仕事は順調だよ！」と一番言いたかった言葉でしたからそりゃもう辛かった。父が印鑑を押してくれたときはもう二度と押させまいと思いました。所長1～2年生は散々でした。

ISOへの取り組み

坂寄 ISO取得への取り組みは早かったですね。

中山 平成17年におこった構造計算偽装による信用失墜は業界へ大きな打撃となりました。建築基準法の改正もあり、従来の事務所のやり方ではいずれ通用しなくなるだろうと思いました。大手設計事務所の所長からのアドバイスがISO9001への引き金になりました。小さい設計事務所がISO9001を取得するのは全国的にもまれでしたが「義を見て為ざるは、勇なきなり」と思い、取得に向け若いスタッフと4人で1年の取り組みが始まりました。

坂寄 順調に進んだ取り組みでしたか。

中山 経営者協会のみなさんや

先輩からの激励をいただいて、コンサルの先生の熱心なご指導で21年8月にISO9001認証登録書が届きました。古いしがらみのない比較的新しい事務所でしたが、計画性もあいまいで設計図面や議事録の書類整理もいい加減でした。こういった問題点を解決できるのがISOでした。問題点を抽出して改善計画を作り、実行そして検証する。これを繰り返えし行うことでゆっくりと改善に向かっていくわけです。

いまだ仲良し学級の域にありますがさらに精度をあげて取り組む必要があると思っています。設計者がISO管理者を兼ねるのは厳しいと感じまして、今年は早い機会にISO専任の実務家を採用して取り組もうかと思っています。

(株)真建築設計の将来について

坂寄 家族への思いを聞かせてください。

中山 0点パパです。カミさんと娘二人の4人家族で借家に住んでいます。家庭内はすべてカミさん任せです。悪いとは思っていますが、仕事と家庭を両立出来るほど器用なら、こんな苦しい思いはしていませんよ。家族には諦めて貰っています。でも最後は“最高のパパだったね”と言わせたいですね。

坂寄 仕事、仕事で一生が終わるのでしょか。

中山 ヘラブナ釣りという唯一無比な趣味があります。週1回だけ休日を使い一人釣りに行きます。普段はトーナメントに勝つための練習が主です。はたから見れば座っているだけの釣り人でしょうが、本人の頭の中は全速回転していて、餌の練り方・ウキの大きさやハリスの長さを変えて、他人より多く釣るための努力にはきりがありません。釣れないと言ってポヤいている

人がいますが、同じ釣りをしても釣れないわけで、何事も努力が必要なのですね。

坂寄 何故釣りにハマったのですか。

中山 仕事、仕事の毎日で休日でも職場に出てファイルを片づけているだけで心休まるような生活でした。5年ほど前八方ふさがりの仕事の中で、ひよんなことで釣りを思いだしました。大洗の出身ですから、子供の時から海釣りを楽しんでいましたので、転がるように釣りの世界の虜になっちゃいましたね。ゴルフもやりましたがプレーを楽しむ事より他人様に迷惑をかけたくないと思うものですから、何をやっても気が晴れないのです。その点釣りはいいですよ、まったく一人だけの世界ですから。

坂寄 真設計は今後どのような発展を遂げていきますか。

中山 今年の正月、スピーチでこんなことを話しました。当社は開設してもうすぐ20年、私の目指した「いい会社をつくる」にはどうやら時間が足りないようだ、これからの10年でこの志を継承してくれる人材を発掘し体制をつくることを目指し、いい会社づくりは100年計画に修正しましょう、と言いました。私の50代は継承・体制と位置づけました。同じ志の後継者を育成することが私の最大の任務です。業務品質を上げるのは勿論ですが、設備を増強し、周囲の環境を整えて3代か4代かけて真設計をいい会社にしてほしい、と切に願っています。

坂寄 自分に矢を向けて厳しく経営者像を探っていく中山社長のご活躍とご発展をお祈りいたします。ありがとうございました。

聞き手は情報誌編集担当の
坂寄賢治

常磐興産グループ運営

“スパリゾートハワイアンズ”を訪れる

恒例の支部合同による視察会が1月18日(金)～19日(土)に実施された。本年は震災復興支援事業と位置付け、震災で甚大な被害に見舞われた県北地区支部役員をお務めいただいている常磐興産グループ運営の“スパリゾートハワイアンズ”を訪れ、「震災からの復興～地域に根差す、スパリゾートハワイアンズの歩み～」と題しての講演会と、企業間の交流を促進する懇親会、またオプションで2012年2月にオープンした新ホテル“モノリスタワー”への宿泊、翌日には同グループ運営の“クレストヒルズ”においてチャリティゴルフ交流会も併設して開催された。趣旨に賛同いただいた51名に参加いただいた。

講演会では、平野 清一 鹿行地区支部幹事長(住友金属物流(株)鹿島事業部 総務担当課長)の進行のもと、常磐興産(株)顧問の坂本征夫氏よりご講演いただいた。

坂本氏からは、昭和30年代のエネルギー革命により石炭産業からの転換を余儀なくされた

当時、異業種への転換を決断し、様々な難題を乗り越えながらも日本発の“テーマパーク”を起業した同社の歴史と、震災からの被害を克服し、新たな一步を踏み出した同社の熱い想いをお話いただき、参加者一同は熱心に聞き入っていた。

講演終了後には自由時間を設け、参加者は「スプリングパーク」「江戸情話 与市(よいち)」「ウイルポート」といった大規模入浴施設を堪能した後、再び一堂に会し、懇親会が開かれた。

懇親会では、内田 勉 土浦・石岡・つくば地区支部幹事長((株)カスミ 常勤 監査役)の進行で進められ、三浦 利春 県北地区支部長((株)茨城サービスエンジニアリング代表取締役社長)の挨拶により懇親会がスタートし、名刺交換も積極的に行われるなど会員間の交流を深めることができた。

その後、宿泊者は1月16日より新たにスタートした新グランドポリネシアショー「イムア・未来へ」を観賞した。このショー



は、震災後“全国きずなキャラバン”として日本中を駆け巡ったフラガールたちの未来をあきらめない気持ちと、ふるさとしてある福島への想いを表現した壮大なショーであり、観賞者達は皆感動に包まれた。

なお、19日に開催されたチャリティゴルフの寄付金等50,000円は、県北地域で最も被害が大きかった北茨城市の復興に役立てて頂くため、三浦利春県北地区支部長が協会を代表し、豊田稔市長に手渡された。【年始めのご多用の時期にもかかわらず、趣旨にご賛同を賜り、ご参加いただいた皆様に心より御礼を申し上げます(事務局一同)】



労働企画委員会

24年度事業の進捗状況報告、および25年度事業計画について検討

労働企画委員会(委員長 館岡司氏 (株)日立製作所電力システム社日立事業所副所長)は、1月28日(月)、経営者協会会議室において第2回委員会を開催した。

冒頭、清水専務理事が「昨年9月末に稲垣前委員長が異動になられ、後任として、館岡司氏に委員長にご就任頂いた。館岡委員長には稲垣前委員長同様、会の運営につき、ご尽力をお願いしたい。同じく昨年、内田前副委員長の退任に伴い、立原茂樹氏に副委員長にご就任頂いた。副委員長として、本委員会を支えて頂きたい。また、昨年12月より人事労務相談室長として前キャノンの安田仁四氏を迎え、会員企業からの相談に対応するための体制の強化をはかった。委員の皆様におかれましては、充実した活動を行うため、何卒ご協力をお願いしたい」と挨拶をした。

引き続いて、館岡委員長が「稲垣前委員長の後任として、当委員会の委員長に就任しました。私自身、約10年振りに人事労務の仕事に戻って参りまして、不慣れな点が数多くありま

すが、委員の皆様のご協力を得ながら、会を運営して行きたいと考えています。何卒ご協力をお願いします」と挨拶をした。

主な報告・協議事項は、①24年度労働関係事業の進捗状況について、②連合茨城との定期懇談会への対応について、③求職支援サイトの進捗状況について、④「若手人事労務総務担当者のための勉強会」活動報告について、⑤25年度労働関係事業計画についてであった。

主要議題についての協議は以下の通りであった。

【「若手人事労務担当者のための勉強会」活動報告について】

○第2回の事前課題は難しすぎたようだ。課題が難しすぎても活発なディスカッションにならない。次年度のテーマ設定は留意頂きたい。

○派遣した社員からは、同世代の人事労務担当者とお人脈が出来たことはとても良かった、と報告を受けている。次年度



も勉強会を継続実施して頂きたい。

○若手の人事労務担当者が多くいないこともあり、労務以外でも勉強会に参加できるようにして頂くとありがたい。

次年度も継続して勉強会を実施することとなった。

【25年度労働関係事業計画について】

○セミナー・研修会を企画するにあたっては、①人事労務管理の基礎的な内容を求めている会社と、②最新の法改正等の内容を求めている会社とに分かれるのではないかと懸念されている。

今後実施予定である協会会員に対するニーズ調査等も踏まえて内容を決めて行くこととなった。

労働企画委員会

県内4大学において学内企業説明会を開催

労働企画委員会(委員長 館岡司氏 (株)日立製作所電力システム社日立事業所副所長)は、県内4大学において現4年生向け(2013年3月卒業予定者)の学内企業説明会を開催した。各大学における実施結果は、12月14日(金)茨城キリスト教大

学：参加企業14社、参加学生32名、12月17日(月)流通経済大学：参加企業13社、参加学生42名、12月19日(水)常磐大学：参加企業16社、参加学生44名、1月23日(水)茨城大学：参加企業14社、参加学生25名、であった。

各大学とも3月の卒業を控えて、就職意欲の高い学生が多数参加した企業説明会であった。参加企業数、参加学生数ともに、昨年の実績を全ての大学で上回る結果となった。

参加した採用担当者の感想では「当社のブースを訪問された



学生の中で、『なぜこの学生が未だに内定を得られていない

のだろうか?』と思う程の質の高い学生がいた。学生に話を聞いたところ、『これまではある特定の業種しか受けていなかった。私が志望する業種は人気が高く、私は全て不採用という結果となってしまった。

今日は最後のチャンスと思い、参加企業全てのお話しをお聞き

するつもり』とのこと。当社にとっては良い人材と巡り合えたので良かったが、本来は内定を得られるような学生であっても、狭い視野で就職活動が続けてしまうことで、卒業しても無行という状況が起こりうるということは、地域社会にとってもマイナスではないか」といった採用就職をめぐる問題点も指摘された。

次年度も企業と学生とのマッチングのための事業を展開していく予定。

経営教育委員会

平成24年度 第3回委員会を開催

経営教育委員会(委員長 植木誠氏 (株)筑波銀行 代表取締役副頭取)は1月24日(木)、経協会議室において平成24年度第3回委員会を開催した。

委員会では、次年度の計画についての協議および検討が行われた。経営者向けのマネジメントマスターコースでは、伊那食品工業(株)を対象に事前学習を行い、10月の第3回目には、1泊2日で伊那食品工業(株)を訪問し、現地学習も行い、最終講では自社に活かせる内容を整理する4回シリーズで企画、新規事業として、安全週間の準備期間である6月に、1日コースの安全教育を企画する、また、

時間が足りない傾向にあった経理セミナー(基礎編)は、理解が深められるように、2日コースも検討する事で了承された。

委員会終了後は、昨年に引き続き、経営教育委員会メンバーと、茨城県教育委員会の小野寺俊教育長との懇談会を開催した。初めに小野寺教育長から、「本県における教育に関する取組みについて」と題し、少人数教育などの効果で、茨城県の躍進が注目された、全国学力・学習状況やいじめや



体罰などへの対応についてご講演いただいた。講演後は、意見交換が活発に行われ、教員の評価や体罰の問題、パワハラ・セクハラ対策など多様な意見が交わされ、相互に理解を深め終了した。

産業政策委員会

第3回会員ニーズ調査部会を開催

産業政策委員会(委員長 深澤正勝氏 日立セメント(株)取締役専務執行役員)の会員ニーズ調査部会(部会長 有馬喜代貴氏 (株)日立製作所電力システム社日立事業所総務部長)は、1月23日(水)、経営者協会会

議室において、第3回会員ニーズ調査部会を開催した。

開催にあたり、有馬部会長より、「部会長として初めての部会開催となるが、部会員の皆さんと事務局の協力のもと、しっかりと務めていきたい。本日は、

県との意見交換会の運営方法について協議を行う。活発なご発言をお願いしたい。」と挨拶があった。

議事に入り、まず事務局から、県回答書の受領について報告がなされた。

続いて事務局から、今年度の県との意見交換会の運営にあたっては、昨年度同様、意見交換する項目を10項目程度に絞り込んで、内容の濃い意見交換を実施したいとの提案があり、了承された。

絞り込み作業については、事務局が候補として抽出した12項目の案について協議を実施し、内10項目について抽出項目として良いのではないかと意見が出された。一方、協議の中では、事務局から提案された以外の項目についても点検する必要がある

のではないかと、とのご意見も出されたことから、後日改めて意見を事務局に集約し、2月1日(金)を目処に部会案を取りまとめ、産業政策委員会に報告することが確認された。

最後に、来年度の部会活動方針についても協議が行われ、来年度も今年度と同様の活動を継続していきたいとした事務局案が了承された。



なお、今年度の県との意見交換会は、2月14日(木)に開催予定である。

青年経営研究会

ハワイアンの歴史と復興を学ぶ新年交流会を開催

青年経営研究会(会長 関正樹氏 関彰商事(株)代表取締役社長)は、1月15日(火)、北茨城市の五浦観光ホテルにおいて「新年交流会」を開催した。

当日は、最初に第4回役員会



を開催し、2月例会や4月例会、沖縄視察会などについて検討を行った。

続いて、常磐興産(株)顧問の坂本征夫氏から、「ハワイアンの歴史と復興の歩み」と題し、炭鉱業からリゾート業へ大胆な業種転換に成功した同社の歴史と東日本大震災から平成24年2月8日のグランドオープンまでの復興の道のりについてお話

いただいた。

30年代のエネルギー革命により石炭産業は市場から撤退を余儀なくされた。当時の中村社長は炭鉱延命ではなく、レジャー産業への転換を大胆に推進し軸がぶれる事がなかった。周囲はいつまで持つかという見方をしたが、愚直なスタッフがハワイアンの成長を支えた。東日本大震災や余震で“もうダメだ”と意気消沈したが、フラガールの全国キャラバンなどに勇気づけられ、本格的な復旧に取り組めた」と強調した。

講演終了後、坂本氏を囲み、懇親を深め散会した。

支部だより

FEB. 2013

Branch office report

水戸地区支部

支部セミナーを開催

水戸地区支部(支部長 西村寛氏(株)水戸京成百貨店代表取

締役社長)は、1月25日(金)、大洗パークホテル「曙光」にお

いて、(株)NTTドコモ茨城支店の堆英明ネットワーク部長と

佐藤秀和法人営業部SE担当課長のご両名を講師にお招きし、支部セミナーを開催した。参加者は19名。

講演では、まず堆ネットワーク部長より、「茨城県地域防災計画改定について学ぶ～情報通信分野編～」と題してご講演をいただき、内閣府防災白書の内容から茨城県地域防災計画の情報通信分野における改定内容、災害に対して企業が準備しておくべきことまで、幅広く丁寧に解説していただいた。

次に、佐藤SE担当課長より、「スマホ・タブレット端末の活用術」と題してご講演をいただき、パソコンとの性能の比較や実際に社会で活用されている事例について分かり易くご紹介いただいた。

参加者からは、「震災の教訓を基に茨城県地域防災計画が改定された経緯が良く分かった。」「スマホ・タブレット端



末の活用事例の紹介が、大変参考になった。」などのご意見をいただいた。

土浦・石岡・つくば地区支部

人事労務研究会・(株)小松製作所茨城工場における人材育成の取り組みを学ぶ

土浦・石岡・つくば地区支部(支部長 徳川義和氏 日立建機(株)執行役常務生産・調達本部長)の人事労務研究会(代表世話人 酒寄新一氏 関東鉄道(株)取締役総務部長)は1月17日(木)、(株)小松製作所茨城工場を訪問し、同社における人材育成の取り組みについて学んだ。

当日、はじめに、当協会産業政策委員会委員でもある砂田浩総務部長が同社を代表され「本茨城工場の特徴は、ご覧の通り、工場が茨城港常陸那珂港区に隣接しており、通常の陸路であれば、一度組み立てて、その後バラして輸送しなければならない大型機種を、バラし作業をせず

に直接船に積み込みができることです。本日は製造ラインに加えて、船積みを待つ大型機種の完成品もご覧頂きたいと思えます」と挨拶をされた。

生産現場の見学後には、同社の人材育成の取り組みにをテーマに、西垣美穂氏に発表頂いた。西垣氏の発表では「当社の人材育成の根幹には、創業者である竹内明太郎の精神である『工業富國基』(工業を国を富ませる基なり人育成こそが工業富國基の基本)が引継がれているといえます。当社では、会社は必要なスキル・能力を示し、社員は主体的にキャリアは考え、各職能ごとの『その道のプロ』となることを目指す、ことを人材育成の基本的な考え方としております。特



に、新入社員教育では、創業者精神、そして主体的なキャリア形成を考えさせる体系的なプログラムであることを重点に置いています」といった人材育成についての発表がなされた。

最後に酒寄代表世話人が「本日、生産ラインを見学させて頂き、社員一人一人が真剣にものづくりに打ち込んでおられる姿を拝見し、感銘を受けました。これも発表でお聞きした通り、しっかりとした人材育成の積み重ねが、現場の強さとなって現れているのだと痛感しました。本日学ばせて頂いたことを、自社の人材育成にも活かしていきたい」と謝辞を述べた。



NPO情報

NPO information

Vol.147

寄付で地域の未来をつくろう

～事業を選び寄付で参加を

茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事 横田 能洋

前回に続き、いばらき未来基金が寄付募集に協力している9つの事業のうち5事業を紹介します。

●子どもの力を伸ばす大人養成(NPOひたち親子の広場)

いじめ、不登校などがある中、子どものコミュニケーション能力を伸ばし、生き抜く力を育むことが必要です。また、その力を伸ばす大人の役割も重要です。集団遊びやワークショップを通じ、感性と思いやりを身に付けた子ども、大人の双方を増やします。(目標額:50万円)

●学習につまずきがちな子ども支援(NPOリヴォルヴ学校教育研究所)

県内だけで2700人もの小中学生が不登校です。学習障がいなどで学校になじめない子どもたちを「みんなちがって みんないい」をモットーに、地域や学校と協力しながら個性に沿った学習支援を行います。寄付により不登校児のためのライズ学園のスタッフを増やし受け入れ児童を増やし、学習支援の実践をまとめた冊子を発行します。

(目標額:170万円)

●親子のふれあい促進(つくば子ども劇場)

乳幼児期の子どもは、他者と触れ合うことで情緒、感性を伸ばします。同じ年ごろの子どもたちが触れ合う「ごっこくらぶ」を開催し、子育てに孤立する親が、多世代の地域と交わるきっかけを生み出します。寄付より、開催場所を増やし多くの親子に活動を届けます。(目標額:15万円)

●理科をもっと身近に(おもしろ!ふしぎ?実験隊)

子どもの理科離れが進んでいます。小さい頃からもっと気軽に、楽しく理科に触れるきっかけが必要です。子ども目線の実験教室を児童館などで数多く開催し、将来の科学者の卵を育てます。寄付により、より多くの教室を開催し、科学を楽しく教える科学ボランティアの育成も行います。(目標額:38万1千円)

●交流促進による筑波山麓活性化(小田古民家再生保存の会・華の幹)

茨城には次世代に残したい立

派な古民家があります。小田城と宝篋山に近い古民家を地域の交流拠点として改修し、子どもたちが豊かな自然、歴史文化を継承し、ふるさとを誇りに思えるようにするとともに、地域の活性化に活券します。寄り多くの方々に古民家を利用してもらうために、トイレや厨房などの改装が必要です。(目標額:300万円)

これらの事業は、茨城新聞社、経営者協会、連合茨城、生協パルシステム、JAなどで構成されるいばらき未来基金運営委員会の審査で選ばれました。寄付募集团体の概要は、ホームページ<http://www.ibarakimirai.org>をご覧ください。またこのような寄付先を選べるカタログも発行しています。カタログや基金のポスター、募金箱などを職場や店舗などに掲示いただける事業所も募集しております。ご協力いただける場合は、コモンズまでご連絡ください。TEL029-300-4321

知的財産

商品とコラボさせたキャラクターが続々登場して、商品ブランドの若返りにキャラクターが活用されています。

“こちら特許部”

にっぽう
日峯国際特許事務所

弁理士 高田 幸彦

質問！

水戸市内の老舗の和菓子店を引き継いだ青年社長さんから、世の中キャラクター戦の真最中において、商品ブランドの若返りに商品とコラボしたキャラクターを活用

することがなされているとよく耳にするが、参考になる事例にはどのようなものがあるのかという問い合わせがありました。



商品ブランドの若返りに商品とコラボしたキャラクターを活用したい。

老舗和菓子店の青年社長さん

Answer

ガリガリ君、ペコちゃんについて“キャラクター戦争”というタイトルの記事で、ガリガリ君キャラクターがビジネス上で有効に活用されている例が紹介されておりました。この記事によりますと、

アイスキャンデー“ガリガリ”とコラボした夏季限定発売商品を発売したところ、ワンシーズンで30万個以上と好調な売り上げを記録したとのことでした。



知財博士



「お部屋の消臭元
ガリガリ君ソーダ
の香り（400mL）」

キャラクターを活用してみよう！



【弁理士よりワンポイント】

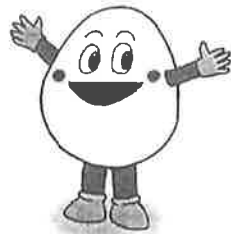
消臭芳香剤とキャラクターとのコラボ商品が何故今これほど人気を集めるのでしょうか。記事によれば、“キャラクター起用でブランドの若返り”が図られるということでした。

キャラクター、ブランドの若返りがキーワードになっています。

この会社では、次のような2つの商標を商標登録しています。



商標登録されているキャラクターを見てみましょう。



あいタマ君



ハビカちゃん

ロイテリ君



いろんなキャラクターが活用されていますね。水戸市、高萩市のキャラクターも紹介しておきましょう。

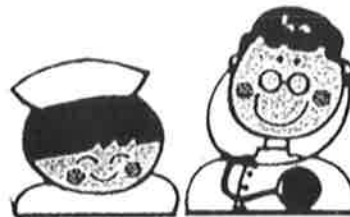


みとちゃん

水戸市のキャラクター



高萩市のキャラクター
はぎまる君



永井ひたちの森病院

無料発明・特許相談会

主催 (一社)茨城県経営者協会
派遣相談員：弁理士 高田 幸彦
相談方法：相談される企業訪問又は
経営者協会
期 間：2012.10.1～2013.3.31

知財博士 kawano-Fotolia.com
質問者・弁理士 Kamiya Ichiro-Fotolia.com
その他 イラスト AC

平成24年12月5日(水)

「仕事・人生をおいしくたべる」

(株)アドバンス取締役営業副本部長 山田哲哉氏

《私たちが大切にしていること》

私共が一番大切にしているのが経営理念(考え方/方向性)です。そして、アドバンスは何を目的に、何の為に、どんな考え方で、どんな想いで会社を運営しているのかを伝えることがとても重要だと考え、社内研修の機会を頻繁につくり継続的に伝えております。会社の考え方/方向性を共有することで、同じ想いをもった同志(スタッフ)と共にゴールを目指し、より強固な組織を構築することができると考えております。また逆を言えば、考え方/方向性には合わない方は入社することもなく、企業と人のミスマッチを防ぐフィルタリングにもなり、とても重要な役割を担っているのが経営理念だと感じております。

では、その経営理念をどのように伝えているのかと言えば・・・

採用時には、必ず説明会を実施し、代表である佐藤と私から会社の業績・募集職種等の説明以外にもアドバンスの根幹である“経営理念”、柱である“4つの運営方針”、そして採用基準でもある“おいしくたべる3つの思考”、行動基準である“おいしく食べる8つの行動”を2時間位かけ徹底的に伝え、そのうえで選考に進んで頂くという

方法をとっています。そんな方法をとっているのですが、2～3割の方は応募してきませんが、『それでよし』と思っています。先ほどもお話しした

が、採用する側・入社する側にミスマッチが起こるのはお互いにとって悲劇ですからね！！

《おいしくたべるとは》

また、その説明会では、経営理念以外にも今回のテーマにもさせて頂きました『仕事・人生をおいしくたべる』という事もお話しをさせて頂いています。その中で、学生さんからよく出る質問が・・・『すみません、おいしくたべるという意味をもっと詳しく教えてください』という質問を多く頂きます。そして、このように説明しています。

まずは質問をさせて頂きます。

皆さんはどんな仕事を探していますか？・・・

すると大概の方が・・・楽しい仕事、面白い仕事、遣り甲斐がある仕事に就きたいと答えてくれます。

その後、私はこう答えます・・・



ごめんなさい、皆さんの夢と希望を潰しますね。この世の中には楽しい仕事、面白い仕事はありません～って！！(みなさん目からうろこ状態)そして少し間を置き、皆さん入社したら、初めは『挨拶の仕方が悪い』と怒鳴られたり、『掃除でもしてろ』だとか、『コピーとって来い』だとか、これやれ、あれやれと仕事じゃないよ～こんなの作業だよと、いうことしか遣らせてもらえません。それが面白いですか？楽しくも面白くもないですよ！！しかし、おもしろい仕事はないと言った私は、いま仕事が面白くて、面白くて堪らない、実に矛盾していますよね。

では、例を出して説明します。

まずは、できたばかりの彼氏、彼女と夏祭りに初めてのデートに行く前夜を想像してください。多分、彼女の方は、『お母さん、この着物似合うかな？この髪型似あう？お化粧の仕方教

えて～』なんて、前日から準備。彼氏は『どんなデートコースにしようか？食事でもしたら、お金が足りないかも、お袋～こずかいの前借りお願いしま～ず』なんて、皆さんもそんな時ありませんでしたか？

そんな中でデート当日…

2人で土手を歩いていると、プーンとソースの匂いがする、その方向を見るとヤキソバの屋台があり、それを美味しそうだな～と見ている彼女に彼氏が問いかける『ヤキソバ好き？』、彼女は小さくうなずく『うん』、彼氏は『じゃー買って来るね～』と急いで買いに行く。想像するだけでソースのいい匂いがして来そうですよね。その時のヤキソバの味はどんな味なんですか？って質問すると、ほとんどの方が美味しいと答えてくれます。そうです、美味くって当たり前ですよ！！だって、前日から衣装合わせをしたり、食事をするために金策をしたり、一番大好きな人とのデートをおもいきりエンジョイしようと『知恵と工夫』という調味料をブレンドし、行動(調理)したんですよ。その結果、サービスなんて皆無の強面のおじさんが作っている、5個買っても肉が1個位しか入っていないヤキソバを『おいしくたべる』ことができたと思います。今度試しに、屋台のヤキソバを家に帰って、1人寂しく食べてみてください、美味しくないとおもいますよ(笑)。そして逆に、どんな高級な素晴らしいフランス料理のフルコースでも、考え方や方向性(価値観)の違う、好きでもない人と食べても、きっと『おいしくたべる』ことはできない

と思います。

つまり、仕事で言うと…与えられた仕事をこなすだけでは『仕事をおしくたべる』ことはできないのです。与えられた仕事に自らの意志をプラスし、行動に移さないと仕事は面白くならなし、『おいしくたべる』ことはできない。仕事には必ず『なぜこの仕事をやるのか』という意味が存在する。まずはそれを理解、納得してうえで、どうやったらできるか？どうやったらもっと効率が上がるのか？と『知恵と工夫』という調味料をブレンドして行動(調理)するから、たとえ失敗したとしても、その失敗を乗り越えたときに遣り甲斐／達成感を感じられ『仕事をおしくたべる』ことができ、面白くなるのです。どこに入社しようが、仕事は面白くないが前提であり、仕事とは自分で面白くするもの、それが『おいしくたべる』ことだとアドバンスでは説明しています。

《企業の心を見る》

私は良く就活は婚活だと言っています。

ところで、皆さんの企業を選択する基準は何ですか？

ほとんどの方が、業種？売上？事業規模？上場、非上場？流行りの企業？…で選択しているような気がします。

そうだとしたら、皆さんは結婚相手を選ぶ時にも、心(考え方や価値観)を見ず、顔(表面／上辺)だけで選ぶのでしょうか！！その選択肢だけでは、将来的には離婚(退職)ですね(涙)

業種・売上・事業規模等＝ハードの偏差値も重要な選択肢だと思いますが、必ず、企業の心(考

え方／方向性)＝ソフトの偏差値も選択肢に加えて下さい。

同じ商品を扱い、同レベルの事業規模であっても、各々の会社によっては全く違う考え方／方向性だということもあります。22歳で入社し、65歳定年だとして43年間働くことになりますよね。自分の考え方／方向性と違う会社で、人生の半分を犠牲にしてもいいのでしょうか？何のためにその会社が存在し、どちらの方向に向かっていき、何を大切にして、何を価値観としてやっているのか、企業の心の偏差値を見極めて、自分のものさし(価値観)と比較して下さい。

世の中には素晴らしい会社はたくさん存在しています。大手商社、大手金融関係、大手メーカー等々、世間でいう素晴らしいといわれる会社はたくさんありますが、皆さんにとって素晴らしいかは別の問題です。良い大学に入るのも手段、良い会社に入るのも手段であり目的ではないと思います。皆さんの目的は、自分の考え方／方向性にあった、自分が評価する素晴らしい会社に入社し、『仕事をおしくたべる』。そして、素晴らしい人生を過ごすことが『人生をおしくたべる』であり、皆さんの人生の目的だと思います。『自分の人生、自分が主役』。おもいきり、社会という舞台上で暴れまわり、悔いのない人生を送ってください。私も頑張ります！！

最後に、貴重な機会を有難うございました。

セミナー・事業等のご案内

＝詳細は、事務局までお問合せください＝

セミナー名	日 時	テーマ	講 師	会 場
県内5金融機関との連携による茨城ものづくり企業交流会 2013	2月27日(水) 13:30～16:30 無料	ものづくり中小企業による製品や技術の展示会		水戸プラザホテル
製造業のための改善セミナー	3月25日(月)～26日(火) 10:00～16:30 15,000円	TWJ-Mに沿った作業を改善し、効果的な仕事を展開するための基礎的能力を学ぶ	日本産業訓練協会研修部長 府川 亮一氏	水戸プラザホテル
講演会	3月7日(木) 15:00～17:00 無料	「東京スカイツリーの開業までの軌跡と今後の経営戦略」	東武タワー スカイツリー株式会社 代表取締役社長 鈴木 道明氏	筑波銀行・つくば本部ビル10F 大会議室

問合せ 一般社団法人 茨城県経営者協会
〒310-0801 水戸市桜川2丁目2番35号 茨城県産業会館11階
TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109
ホームページ <http://www.ikk.or.jp> Eメール info@ikk.or.jp

地域のために
未来のために

筑波銀行は、より充実した金融サービスのために、
そして、もっと豊かな日々の暮らしのために、
地域エリアの皆様とともに、
未来に向かって力を強く前進いたします。



筑波銀行は地域復興支援プロジェクト「あゆみ」に取り組んでいます。



Tsukuba Bank

筑波銀行

<http://www.tsukubabank.co.jp>